



「なかまとの絆」・「成長」を実感できた2年生修学旅行！ ～広島（平和祈念公園、厳島神社）・香川（レオマワールド、中野うどん学校）～

【生徒の皆さんへ】 本年度の修学旅行の計画（訪問地や日程など）は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行する前、つまり皆さんが1年生のときに考えに考え抜かれて策定されたものです。当時、津留知子先生を学年主任としてチーム1年として動いていた先生方は、どうすれば300名を超える修学旅行団をいかにして感染症から守りつつ、学びがあり思い出に残る修学旅行にできるかと、それはそれは真剣に考えておられました。そこで考え出されたのが、おそらく過密状態になるであろう京都（関西）を避け、人権・平和学習もできる広島県・香川県を訪ねる旅行案です。皆さん、2泊3日の修学旅行、いかがでしたか。

私（中尾）は、昨年度の先生方の思いをしっかりと受け継ぎ、新たに田邊景星先生を学年主任として一致団結し、誰一人取り残さずみんなで修学旅行に出かけたいとの思いを持ちながら一人一人にしっかりと寄り添っていただいた先生方を誇りに思います。そして、その先生方の思いに皆さんもよく応えましたね。事前の取組や旅行期間中を通して、個人としても集団としても大きく成長しました。初日の宿泊先「みや離宮」では、職員の方から「これまで利用いただいた団体の中で一番きれいな状態で退所されました。皆さんにそうお伝えください。」と、わざわざ学校に電話をいただいたほどでした。それだけではなく、実行委員会の皆さんを中心に、事前学習、葉づくり、平和祈念式典の計画など、皆さん生徒の動きがよく見える取組でした。私は5組の皆さんと行動を共にしましたが、笑顔の絶えない、明るくて素晴らしい皆さんでした。きっとどの学級も、そうだったに違いありません。

この取組をイベントで終わらせるのではなく、自分以外の人のからしや進路に責任を持ち合いながら「なかま」として成長していく学年であったほしいと思います。私は、校長としての最後の修学旅行に皆さんと出かけられて倅せです。武蔵ヶ丘中で良かったと心から思いました。2年生のみなさん、本当にありがとうございました。これからの3年生に向けての「0(ゼロ)」学期（後期後半）も頑張りましょうね。



今年も立派な「門松」を作っていただきました♪〈PTAおやし委員会〉



本校では、例年、PTAおやし委員会の皆さんを中心に「門松」を作っていただき、正門を飾っていただいています。今年は、去る12月9日（土）に竹の切り出し・下準備、10日（日）に主活動がありました。「松は千歳を契り、竹は万代を契る」ということわざもあり、とても縁起の良いものです。すべての保護者様がみなさん一人一人の倅せと進路実現を心から願い、応援していただいている証でもあります。

生徒のみなさん、感謝の思いを持って正門を通り、門松を愛でてください。おやし委員会の皆さん、大変お世話になりました。

